

資料6 新未来創造プロジェクトの推進に向けた徳島県の取組

消費者庁・国民生活センター	徳島県
<p>(1) 全国展開を見据えたプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ①若年者向け消費者教育の取組 ②見守りネットワークの構築 ③倫理的消費(エシカル消費)の普及 ④食品ロスの削減 ⑤子どもの事故防止 ⑥栄養成分表示等の活用に向けた消費者教育 ⑦消費者志向経営の推進 ⑧公益通報受付窓口・内部通報制度の整備促進 	<p>【プロジェクトごとの部局連携によるタスクフォース】</p> <ul style="list-style-type: none"> 全高校・高専1年生を対象に授業、教員指導力研修等 年内に県・ネットワークを設置し、市町村設置をサポート とくしまエシカル消費推進会議設置、四国連携フォーラム(横展開) 県下100世帯・モニター家庭で食品ロス削減実証、家庭・事業者への啓発 事故防止・関係者ネットワーク会議(8月)、子ども安全・安心フェスタ 栄養表示相談窓口の設置(6月)、若年女性・中高年・高齢者別効果測定 10月13日、消費者志向経営ツカサポジウム、消費者志向経営推進組織設立 全市町村窓口設置(7月末)、事業者向け推進員の配置等
<p>(2) 基礎研究プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ①行動経済学等を活用した消費行動等の分析・研究 障がい者等の特性を踏まえた被害実態等調査 ②食品に関するリスクコミュニケーションの調査・研究 	<ul style="list-style-type: none"> 事業者・消費者・障がい者等関係団体への協力要請 健康食品のリスクの実施(学校教育、子育て支援団体等との連携)
<p>(3) 国民生活センター実施プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ①研修事業(徳島市、鳴門市2会場) ②商品テスト(地震時の転倒防止) 	<p>【地元大学等有識者との連携協力】</p> <ul style="list-style-type: none"> 航空機の乗り継ぎ割引、オリジナル研修(エシカル等・2講座) 電気給湯器貯湯タンクの設置実態調査、モニター家庭、有識者会議

【代表的な取組事例】

若年者向け消費者教育

- 全高校（私学・定時制を含む）・高等専門学校で授業
- 家庭科、公民科でのデモンストレーション授業の実施
- 高校教員対象指導力養成研修の開催
- 生徒・教員アンケートによる効果の検証



阿南工業高校 (H29.9.21)



倫理的消費（エシカル消費）の普及

- 「とくしまエシカル推進会議」を設置
- 事業者・団体等の自主宣言の募集
- 消費者大学校大学院にエシカル消費教育コース
- 公立高校2校をリーディングスクールに指定、3年後を目途に全公立高校にエシカルクラブを設置



推進会議の設置(H29.7.7)



企業と連携したエシカル教室

子どもの事故防止

- 「おぎゃっと21」で普及啓発、事故防止アンケート(700件)
- 「ネットワーク会議」を設置（医師会、助産師会、看護協会等）
- 関係者による「安全チェックリスト」を用いた個別指導
- 教職員等関係者向け研修会の開催
- 子ども安全安心フェスタの開催



子どもの事故防止PT結団式



ショッピングモールでの啓発

食品に関するリスクコミュニケーションの調査研究

- 薬剤師会と連携した「薬と健康フェア」や「調剤薬局・まちのお薬相談室」の開催
 - 日本食品安全協会四国支部徳島県部会と連携した健康食品の「市民公開講座」
- ⇒相談・啓発活動を踏まえ、リスクミの効果を検証



まちのお薬相談



市民公開講座